

平成22年度に重点的に取り組むテーマについて

子どもの安全対策が強く求められる中で、県民の皆さんで「子どもを守る」という共通認識を持ち、各地域の自主的な見守り活動を更に押し進める必要があります。

また、高齢化が進む本県において、高齢者が交通事故や消費トラブル等の被害に遭う事件が後を絶たず、これを被害を防ぐため、地域で活動する団体等による訪問活動等が行われています。こうした見守りや訪問活動等が県内に広がり、一層充実していくことが必要です。

更に、平成21年に発生した自転車の盗難のうち約6割が鍵をかけていない状態で被害に遭っていることなどから、自らの安全を自らを守るための基本的な取組として『鍵かけ』の意識を高める必要があります。

また、振り込め詐欺が依然として多発しており、多くの県民が被害に遭っていることから、振り込め詐欺の被害を防ぐ必要があります。

こうしたことから、平成22年度の重点テーマを次のとおり定めます。

重点テーマ

地域で子どもを見守ろう

高齢者などを事故や事件から守ろう

鍵かけ運動を進めよう

振り込め詐欺の被害を防ごう

